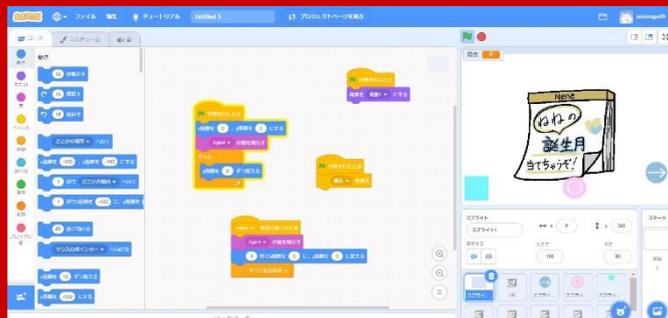


66 「人と人をつなぐ Scratch 目付字」

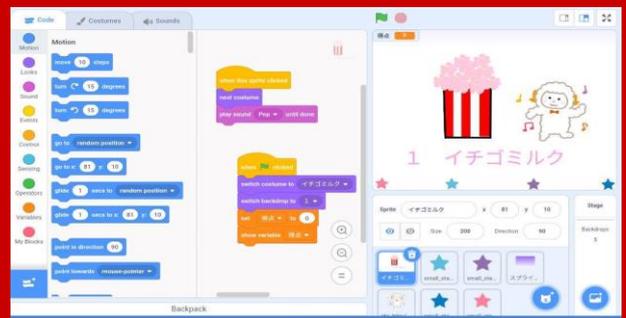
コロナ禍で、マスク着用や食事時の会話制限などで、学校現場でもコミュニケーション不足による言語能力の低下が言われ始めました。人々が安心して会話を楽しむ方法はないかと考えたときに、江戸時代に流行った目付字遊びを知りました。目付字は二進数理論を使った数理マジックで、江戸の人々はこの遊びを通じて識字率を高めたとも言われています。そこで私たちは、オンラインでもできるように Scratch を使ってオリジナルの目付字を作成しました。



誕生日目付

渡邊寧音 (中1)

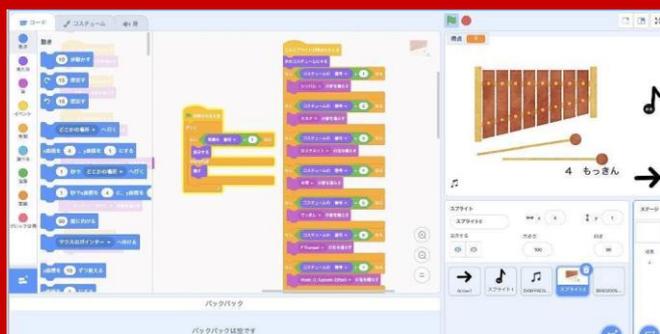
私は、オンライン授業で2進数を使った目付字を学びました。それは、数学が大好きな私にとってとても興味深いものでした。その楽しさを伝えるために相手の誕生日をあてる目付字を作りました。最初は、慣れないパソコン作業に戸惑いましたが段々楽しくなっていき、自分からプログラムを進めることができました。私は、沢山の方に目付字の面白さを伝えるため、日本語と英語を使いました。これからは、色々な目付字を作ったり、もっと複雑なプログラムを組んで自分の技術を高めたり、視野を広げていきたいです。



ポップコーン目付

増永梨李那 (中1)

私はポップコーンの味あて目付を作りました。作った理由は、幼稚園児や小学校低学年の子供たちも遊んで欲しくて、ポップコーンなら知ってて身近なものかなと思ったからです。実際には無いような珍しい味も作ってみました。私は、目付字を作ってみて、最初は難しそう、自分にもできるかな?、と思ってましたが、意外と出来てどんどん出来る事が増えていくのが楽しかったです。これからは、誰もが楽しめる目付字を作ったりして目付字を沢山のの人に広めていきたいです。



楽器あて目付

増永杏李那 (中学2年生)

私は大好きな音楽を目付字とつなげました。Scratchを使った目付字は、私にとって全く新しい物でした。作ったのは、楽器の音あてです。絵や文字などではなく音を使うプログラムを作るのは大変でした。小さな頃に好きだった楽器などを選び、コロナ禍であまり楽器に触れることのない子供たちに、この目付字をして楽しく楽器のことを知ってもらいたいです。